

車室内風景：後部段差

高齢者等が負担を感じない段差 200mm 以下、スロープ角度 5 度以下とした。



車室内風景：縦握り棒・押しボタン

高齢者の方でも伝い歩きができるよう 2 席に 1 本とした。

また、縦握り棒に設置する押しボタンの高さは床面より 1400mm とした。



車いす固定装置：

車いすの固定方法は、安全性及び利便性から前向き 3 点ベルト固定式とした。



乗降口の幅：

車いす使用者自身がハンドリムを操作する状況を考慮して 900mm とした。
(大量乗降を想定する車両の場合には、有効幅を 1000mm 以上とした。)



乗降口のステップ高さ：

乗降時のステップ高さは、高齢者等があまり大きな負担を感じず、なおかつ、車両の走破性に影響のない高さとして 270mm 以下とした。

